

2022年度 理事・監事

(理事12名・監事2名)

理事長	鰐渕 英機	大阪公立大学大学院
副理事長	鈴木 雅実	(公財)実験動物中央研究所
副理事長	小川 久美子	国立医薬品食品衛生研究所
財務担当理事	尾崎 清和	摂南大学
理事	穴山 久志	武田薬品工業株式会社
理事	魏 民	大阪公立大学大学院
理事	桑村 充	大阪公立大学大学院
理事	佐藤 順子	(株)LSIM 安全科学研究所
理事	渋谷 淳	東京農工大学大学院
理事	高橋 智	名古屋市立大学大学院
理事	古川 賢	日産化学株式会社
理事	義澤 克彦	武庫川女子大学
監事	乾 公正	石原産業株式会社
監事	中江 大	帝京平成大学

2022年度 委員会体制

総務委員会	委員長	鈴木 雅実	(公財)実験動物中央研究所
	学術交流担当	桑村 充	大阪公立大学大学院
	渉外担当	穴山 久志	武田薬品工業株式会社
会員委員会	委員長	渋谷 淳	東京農工大学大学院
国際委員会	委員長	林 新茂	国立医薬品食品衛生研究所
	AUTP担当	魏 民	大阪公立大学大学院
資格認定委員会	委員長	義澤 克彦	武庫川女子大学
教育委員会	委員長	高橋 智	名古屋市立大学大学院
編集委員会	委員長	古川 賢	日産化学株式会社
広報委員会	委員長	小川 久美子	国立医薬品食品衛生研究所
国際用語委員会	委員長	佐藤 順子	(株)LSIM 安全科学研究所

1.一般社団法人・日本毒性病理学会への設立移行

一般社団法人・日本毒性病理学会を2021年12月1日に設立し、任意団体・日本毒性病理学会の会員及び財産を、2022年1月1日に新法人へ移転させ、一般社団法人・日本毒性病理学会への設立移行を完了した。

2.学術集会の開催

学術年会長：鰐淵 英機（大阪公立大学大学院）

会期：2022年1月27・28日

開催方法：ハイブリッド開催

場所：オンライン配信・神戸国際会議場

3.組織運営

- 委員会体制：前年度と同様に、総務委員会、会員委員会、国際委員会、資格認定委員会、教育委員会、編集委員会、広報委員会、国際用語委員会を設置し、運営した。
- 財務運営：資産の目的・用途などに制約がある資産として「特定資産」を定め、「教科書出版事業積立金」を設けた。

4.会議の開催

- 総会：2022年1月28日 ハイブリッド開催
- 理事会：5回開催（web会議：4/21, 6/20, 9/5, 11/22, 12/19）
- 各種委員会：必要に応じて随時開催

5.会員関連制度の運用

- 2022年度 名誉会員 中山 裕之 先生、細川 暁 先生、吉田 緑 先生
功労会員 梅村 隆志 先生、柴田 雅朗 先生
- 評議員 更新 44名 新規 5名

6.毒性病理学専門家認定制度の運用

- 専門家認定試験:2022年7月16日実施（場所:大阪）、合格者 12名
- 専門家資格更新:2022年度更新合格者 63名

7.教育活動

- スライドカンファランス:2022年1月26日開催(web開催) 受講者159名
- ミクロ問題解説・詳細版:2022年5月29日開催(web開催) 受講者28名
- 教育セミナー:2022年11月5日開催(web開催) 受講者109名
- 病理組織研修webinar:2回開催(web開催) 受講者計164名

8.機関誌の刊行

Journal of Toxicologic Pathology(JTP)のvolume 35(No. 1-4)を刊行、計41報を掲載

9.表彰

JTP学術賞

- 最優秀論文賞：山本宏美らほか7名 J of Toxicologic Pathology 34:359–365. 2021
- 若手優秀論文賞：佐野智弥らほか2名 J of Toxicologic Pathology 34:223–230. 2021
- 症例報告賞：早川知里らほか5名 J of Toxicologic Pathology 34:251–259. 2021
- 業績賞/団体賞：実験動物病理標本交見会 J of Toxicologic Pathology 30:79–107. 2017
- 業績賞：Seely, J.C J of Toxicologic Pathology 30:125–133. 2017.
- 奨励賞：15名
- 功労賞：昇格3機関

食品安全優秀発表賞：高須 伸二らほか5名

10.広報活動

- 会員への一斉メール連絡：必要に応じ随時実施し、21回配信
- 学会ニュース：2回発行（2022年1月、2022年4月）
- JTP学術賞受賞者インタビュー）HP掲載
- ホームページ：軽量化および検索機能付与の為の作業中

11.学術交流

- 国内：第49回日本毒性学会学術年会における共同セッション開催
（2022年6月30日、札幌）rasH2 -Tg(tg/wt) マウスを用いたがん原性評価
- 国内：学術集会への協賛（日本毒性学会、JCVP学会、ILSI Japan）
- 国内：日本実験動物学会作成啓発ポスターの配布

- 国際: アジア毒性病理学連盟(AUTP)の発足を主導 2021年12月16日設立
- 国際: IATP との協同-Maronpot Guest Lectureの開催(2022年1月27日 38th JSTP):
Dr. Aleksandra Zuraw, Digital pathology and tissue image analysis – how did we start and where we now
- 国際: 第1回アジア毒性病理学連盟学術集会の共同開催
(Joint Meeting of 38th JSTP and 1st AUTP、2022年1月26～28日、神戸)
- 国際: 1st JSTP-CPA-STP Joint Education Seminalの開催
(Joint Meeting of 38th JSTP and 1st AUTP、2022年1月26日、神戸):
Understanding, detection, and diagnosis of background and induced lesions in toxicity and carcinogenicity studies
- 国際: Global Toxicologic Pathology Presidents Group Meeting (各国・地域毒性病理学会理事長・代表者国際会議)への参画: 年3回(2022年1月20日、6月2日、9月27日)
- 国際: STP作成”Recommended (“Best”) Practices for Informed (Non-Blinded) vs. Masked (Blinded) Microscopic Evaluation in Animal Toxicity Studies”のエンドースメント
- 国際: INHAND事業へ継続参画するとともに、38th JSTP及び49th JSOTにてポスター発表INHAND: International harmonization of nomenclature and diagnostic criteria foie lesions – An Update – 2022
- 国際: INHAND用語の検討ならびに検索ファイルの作成と公開

以上

一般社団法人 日本毒性病理学会

2022年度収支計算書

(2021年12月1日～2022年11月30日)

収入の部			(単位：円)
勘定科目	2022年度予算額	2022年度決算額	備 考
会費	14,401,000	13,992,500	
個人会員（功労）	180,000	170,000	10,000円
個人会員（一般）	5,210,000	4,830,000	10,000円
個人会員（評議員）	2,091,000	2,057,500	17,000円
個人会員（毒性病理学専門家）	3,300,000	3,375,000	15,000円
個人会員（学生）	70,000	210,000	5,000円
賛助会員	3,550,000	3,350,000	50,000円
認定毒性病理専門家関係収入	3,540,000	3,320,000	
受験料	1,200,000	1,280,000	40,000円
認定料	240,000	240,000	20,000円
更新料	2,100,000	1,800,000	30,000円、15,000円
会誌著者負担金	2,500,000	3,525,900	Vol.35-1～4号別刷代
広告料	30,000	140,800	広告料
INHAND別刷販売収入	5,500,000	1,281,250	発行:1冊(追加分)
学術集会収入	18,000,000	28,270,573	第38回学術集会
スライドカンファランス収入	2,640,000	2,645,500	第34回スライドカンファランス
教育セミナー収入	1,650,000	1,457,500	第23回教育セミナー
ミクロ問題解説収入	495,000	462,000	第8回ミクロ問題解説-詳細版
病理組織研修webinar収入	660,000	544,500	
「新毒性病理組織学」販売収入	400,000	1,117,499	
雑収入	1,200,000	1,621,433	著作権料、印税、翻訳料、JTP冊子代
合計	51,016,000	58,379,455	

支出の部			
勘定科目	2022年度予算額	2022年度決算額	備 考
事業費	41,180,000	41,511,991	
学術集会準備金	3,000,000	3,000,000	第39回学術集会準備金
学術集会費	18,000,000	25,470,142	第38回学術集会
上部団体会費	550,000	409,922	学術協力財団、アジア毒性病理学会連盟、INHAND会費(goRENIアクセス権費用)
会誌発行費	4,960,000	4,860,205	Vol.35-1～4号（刊行経費）
PubMedCentral運営費	630,000	562,650	Vol.35-1～4号
INHAND別刷制作費	5,500,000	840,072	発行:1冊(追加分)
学会ニュース発行費	420,000	414,388	2号
「新毒性病理組織学」改訂版販売手数料	50,000	92,780	
「新毒性病理組織学」改訂版販売原価	225,000	615,000	販売原価15,000円
認定専門家試験経費	1,270,000	730,945	会場費、印刷費他
スライドカンファランス費	1,350,000	2,364,064	第34回スライドカンファランス
教育セミナー費	1,320,000	1,144,091	第23回教育セミナー
ミクロ問題解説費	300,000	329,068	第8回ミクロ問題解説-詳細版
病理組織研修webinar費	220,000	213,400	
試験問題解説費	100,000	20,000	
広報委員会運営費	1,000,000	0	
編集委員会運営費	80,000	4,000	
総務委員会運営費	250,000	0	
教育委員会運営費	50,000	0	
資格認定委員会運営費	710,000	441,264	
国際委員会運営費	980,000	0	
会員委員会運営費	25,000	0	
国際用語委員会運営費	90,000	0	
選挙管理委員会運営費	0	0	
その他運営費	100,000	0	

管理費	8,210,000	7,169,339	
理事会運営費	500,000	165,256	
事務委託費	6,780,000	6,361,987	事務委託費(国際文献社)1～11月
旅費交通費	0	61,620	
印刷費	150,000	13,875	
通信費	350,000	221,546	
ホームページ更新及び管理費	400,000	313,500	管理費、メンテナンス費(国際文献社)1～11月
消耗品費	30,000	31,555	
選挙関係費	0	0	
JTP学術賞副賞	340,000	233,093	JTP学術賞副賞他
租税公課	500,000	104,450	消費税
雑費	250,000	199,794	
監査費	330,000	330,000	外部監査報酬2021年度分
合計	50,810,000	49,548,667	
当期収支差額	206,000	8,830,788	
前年度繰越金	0	0	
次年度繰越金	206,000	8,830,788	
経常外増減の部			
設立時寄付金	91,488,559	91,488,559	※法人化初年度のみ発生
経常外収益計	91,488,559	91,488,559	
経常外費用計	0	0	
当期経常外収支差額	91,488,559	91,488,559	
次年度繰越金②	91,694,559	100,319,347	

貸借対照表

(2022年11月30日現在)

一般社団法人 日本毒性病理学会

(単位：円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流動資産	<u>76,212,217</u>	流動負債	<u>5,892,870</u>
郵便振替預金	44,926,468	未 払 金	2,652,370
普通預金	24,629,549	前 受 金	308,500
貯 蔵 品	6,656,200	前受会費	2,932,000
固定資産			
特定資産	30,000,000	正 味 財 産	
		次年度繰越金	100,319,347
		前年度繰越金	0
		当期収支差額	100,319,347
合 計	106,212,217	合 計	106,212,217

財産目録

(2022年11月30日現在)

資産の部

(単位：円)

勘定科目	摘 要		金 額
流動資産			
郵便振替預金	麴町郵便局/任意団体		42,194,970
郵便振替預金	文教関口郵便局/法人		2,731,498
普通預金	三菱UFJ銀行/麴町中央支店		21,352,283
	みずほ銀行/麴町支店		3,277,266
貯蔵品	新毒性病理組織学		6,656,200
固定資産			
特定資産	教科書出版事業積立金		30,000,000
合 計			106,212,217

負債の部

勘定科目	摘 要		金 額
未払金	事務委託費9-11月等		2,652,370
前受金	次年度会誌著者負担金、スラカン参加費		308,500
前受会費	次年度以降会費		2,932,000
合 計			5,892,870

監 査 報 告 書

日本毒性病理学会
理事長 鰐淵 英機 殿

(1) 2022年度事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 2022年度財務諸表等及びその附属明細書の監査結果

財務諸表等及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況すべての重要な点 において適正に表示しているものと認めます。

2022年12月13日

監事 乾 公正
監事 中江 大